

9月24日(日)、試走をしてきました。なお、16日(土)にも、PC1からPC2までショートカットした都市部のみの試走もしております。

6:04(-0:04)スタート
6:57(-)通過チェック矢野口
8:42(+0:48)PC1
12:49(+0:11)通過チェック道の駅たばやま
15:01(+0:55)PC2
16:58(+1:05)通過チェック志木柏町
18:29(+1:01)ゴール

スタートからPC1まで

主催の内藤さんに見送ってもらいスタート。五日市街道ではさっそく信号のたびにストップし、我慢の走行です。

前週の都市部試走のときには、三鷹市役所付近が歩行者、ママチャリ、バスでゴチャゴチャでしたが、認定試走のときには早朝だったためかそういうことはありませんでした。

鶴川街道に入ってから、また信号のたびにストップ。淡々と進みます。

矢野口ではトイレと朝食を兼ねて矢野口ローソンに入りましたが、これから尾根幹に繰り出していくロード乗りの皆さんが集合場所にいるようで、結構ごった返していました。多摩川原橋からしばらくはいつものたまがわのルートを走りますが、この区間が、都市部では信号も少なく、時間が稼げるところだと思います。

PC1から道の駅たばやままで

PC1 セブンイレブン武蔵五日市駅前も来週(BRM1001と同日)のレースを控えて練習をしているロード乗りの方がいっぱいいました。当日はどうなるかわかりませんが、もしトイレが混雑しているようであれば、道を挟んで向かい側に公衆トイレがあります。

檜原街道を風張峠まで30キロくらい登って行くところでは、ヒルクライマーさんに何台抜かれたことか。(その中には、BRM本番に参加する予定の方が「たまがわの試走ですか?」とお声掛けしていただけました。)

今回は都民の森で足が完全に売り切れ、PC1で買っておいたおにぎりを食べがてら小休止しました。

その後風張峠に登る途中で、同じ日に試走していた加藤さん(30分後スタート)に追いつかれ、しばらく一緒に登りましたが、すぐにちぎれてしまいました。

檜原街道はちょっとした売店(都民の森が一番大きい)や自動販売機はありますが、コンビニはないので、補給食はPC1であらかじめ買っておいた方がいいかもしれません。

風張峠から奥多摩湖までは一気に下りますが、深山橋を渡って左折するとアップダウンしながら登り基調になりますので、脚を残しておかないといけません。(途中トンネルが1つありますのであらかじめライトを点灯しておいた方がいいです。)ここで私は1時間後にスタートした中川さんに華麗に抜かれました。

通過チェック道の駅たばやまに着いたのは仮想タイムアウトまで約10分とほぼ貯金を使い果たした時間だったので、ゆっくりレストランで食事をしている時間はなさそうです。売店もあまり補給食になるものはなさそうでした。ほぼ一緒に着いた加藤さんが、売店のレジ近くに菓子パンがあると教えてくれたので、アンパンを調達しましたが、本番では後の方だと売れ切れかもしれません。あらかじめPC1で調達していったほうがいいというのは、ここでも当てはまります。

道の駅たばやまから PC2 まで

最初の 8 キロ（奥多摩湖畔まで）は若干登り返しもありますが、そこからはほぼ下り坂です。トンネルも多くありますので出発前にライトの点灯を忘れずに。

奥多摩湖を超えると一気に下り坂となり速度も上がりますが、トンネル内は特に路面段差、水濡れに気をつけてください。

青梅市街地に近づきますと車の量も増え渋滞も出てきます。特に旧青梅街道から新青梅街道に右折する車が停車しており、直進車がいきなり左に幅寄せしてきます。私はあわや接触しそうになりました。

コンディションがよければ、この区間で 1 時間くらい貯金がたまると思いますが、くれぐれも安全運転を心がけてください。

PC2 からゴールまで

PC2 を出ると今までと異なり、街中走行となり、信号や歩行者を見ながらゆっくり走らざるを得なくなります。しばらくすると郊外で少し良くなりますが、所沢市街地では車の渋滞が酷く、慎重な運転が必要になります。

和光から先は大通りを進みますが、多くの方は日が暮れてからとなり、自動車に気をつけながらの運転となります。結果、この区間ではほとんど貯金できませんので、とにかく無理をせず安全運転で戻ることを心がけました。

ゴール直前、青梅街道から環七を左折した後もう一度左折する道、一旦歩道を渡る形になりますので見過ごさないようお願いします。